

平成30年度 学校自己評価計画（中間報告）

石川県立七尾特別支援学校輪島分校

重点目標		具体的取り組み		主担当	評価の観点	実現状況の達成度判断基準	中間結果	分析（成果と課題）
1	専門性の向上	①	・夏期休業中にアセスメントの研修を行い、二学期以降に担当する児童生徒のアセスメントの実施を促す。客観的評価をもとにして実態把握をしたり、指導に活かしたりできるようにし、教員の専門性の向上を図る。	自 学 立 習 支 支 援 援 課 課	[成果指標] アセスメントの実施の程度で評価する 3点：アセスメントを実施し、指導に活かした 2点：アセスメントを実施した 1点：アセスメントの研修会に参加した 0点：参加、実施しなかった	評価の合計点が A：31点以上 B：21～30点 C：15～20点 D：15点未満 [達成目標B以上]	研修会参加 …12人で12点 アセスメント実施 …2名で4点 合計16点でC	アセスメントはこの後も2～3名の職員が実施の予定である。12月頃に実施者にアンケートを実施し、指導に活かしたかどうかを把握したいと考えている。アセスメントの結果を学部等で共通理解していく必要がある。
2	地域交流の推進	①	・地域（特に門前地区）の方々に輪島分校の周知を高める活動を行う。児童生徒とともに清掃活動や施設訪問などのボランティア活動を行う。	進 全 路 学 支 部 援 課	[努力目標] 門前地区の事業所、商店を訪問し職場実習依頼をする。清掃活動や施設訪問などのボランティア活動を進路課が企画して行う。全学部での活動数をカウントし7回以上を目指す。	A：7回以上 B：6回 C：5回 D：4回 [達成目標B以上]	10月末現在…3回 小学部：老人施設訪問 中学部：交流センター交流 高等部：交流センター交流	今後小学部、高等部が1回、美化環境委員会が1回の交流を予定しており、評価Bまでの到達が予想される。回数のみならず、内容の充実も今後図っていきたい。
3	健康教育・防災教育	①	健康教育 ・児童生徒自身が体や健康に興味を持てるような、見て学び、実際に経験する体験型の保健指導を行う。	生 活 支 援 課	[成果指標] 保健指導後に、授業に参加した教員にアンケートを実施。（各学部3回） 4：よかった 3：まあまあよかった 2：やや不満 1：不満	3回のアンケート結果の平均値が A：4と3合わせて90％以上 B：4と3合わせて80％以上 C：4と3合わせて70％以上 D：4と3合わせて70％未満 [達成目標B以上]	10月末現在…これまでのアンケート回収（14枚） 4. よかった… 10 3. まあまあよかった…4 2. やや不満…0 1. 不満…0 4と3合わせて90％以上で中間評価はA	小学部、中学部において月1回の保健指導ができている。高等部は3学期に集中的に行う予定である。児童生徒に分かりやすく、楽しく、みんなで参加し体験できる保健指導ができるよう、これからも準備をしていきたい。
		②	防災教育 ・門前高校と合同での訓練を行い、両校の防災等についての協力体制を築く。	生 活 支 援 課	[成果指標] 合同訓練後に両校の教員からアンケートを取り、より良い改善ができたかどうか測る。 4：改善された 3：まあまあ改善された 2：あまり改善されなかった 1：改善されなかった	アンケート結果が A：4と3合わせて80％以上 B：4と3合わせて70％以上 C：4と3合わせて60％以上 D：4と3合わせて60％未満 [達成目標B以上]	アンケートより 4：0％ 3：70％ 2：18％ 1：0％ わからない：12％ 中間 4と3あわせて70％でB	4月に実施した合同搜索訓練は、実際に搜索の場面が昨年度あったので、合同実施の意識が高く、アンケートの評価も高かった。8月実施の不審者対応は、対応の共通理解が得られたが、実施時期を検討して両校の参加者を増やす必要あり。10月実施の避難訓練は、合同実施の詳細な内容確立が今後の課題である。
4	働き方改善	①	・教職員の働き方を見直し、より効率的な業務分担と協力体制を築く。	全 課	[成果指標] 中間と年度末に教員からアンケートを取り、より良い改善ができたかどうか測る。 4：改善された 3：まあまあ改善された 2：やや改善されなかった 1：改善されなかった	アンケート結果が A：4と3合わせて60％以上 B：4と3合わせて50％以上 C：4と3合わせて40％以上 D：4と3合わせて40％未満 [達成目標B以上]	アンケートより 4：9％ 3：73％ 2：9％ 1：5％ わからない：5％ 中間 4と3あわせて82％でA	働き方の改善がされたという意識は82％で高い。だが、改善されなかったという意見が14％あり、業務によってはまだ実効的にできていない。一人の職員が複数の分掌業務を抱えている現状から、引き続き業務の精選が必要である。